

# もりや里山新聞

11/15

【日曜日】

発行

守谷里山ネットワーク

## 一・鬼怒川決壊

九月十日(木)台風十八号に刺激された雨雲が鬼怒川沿いに居座り、何時間も大雨が続き鬼怒川が警戒水位を超える状況となりました。

田んぼの学校の稲刈り準備もあり、九月十日の早朝に現地を見にいつてきました。里山は小川の水位が田んぼと同じ高さまで上がり土手境がわからない状態でした。かろうじて稲穂が水面に顔をだしていました。

鬼怒川周辺では絹ふたば幼稚園

湛水した水海道市街



調整池 (大木流作)



鬼怒川 (清龍香取神社から)



の園庭まで水位が上昇してしました。対岸の調整池(大木流作)は湛水して内陸に突然海が出現したような光景でした。滝下橋は橋桁のすぐ下まで水位が上昇し、目前を濁流が流れていました。

があ

昼過ぎに鬼怒川決壊のニュースが報道され、大変な事態となっていることが解りました。決壊場所は守谷から十五km上流でしたが、洪水は徐々に南下して常総市役所

が

なつたことから迂回する車により市内各所で渋滞が発生してしました。復旧段階でも支援ボランティアなどがT×守谷駅、谷和原インター経由で移動することから混雑状態がしばらく続きました。

い

決壊から二日後の十二日(土)に改めて常総市の被災地を小貝川の堤防沿いに北上し見てきました。国道354号線の上下流の水田地帯は完全に水没して

い

稲刈り時期だったことから大量の稲わらが排水路を埋め尽くしてしました。すでに小貝川の水位が下がり自然排水で水位は徐々に下がっており、一部では復旧作業にとりかかっていました。

### — 目次 —

1. 鬼怒川決壊
2. 立沢里山稲刈り収穫
3. 同地の里山で古代米の収穫
4. 初秋の大野を歩く
5. 環境情報交換会の開催



## 守谷里山ネットワーク

〒302-0119

守谷市御所ヶ丘 5-25-1

守谷市民交流プラザ内守谷市民活動支援センター付

☎ 0297-46-3770 メール [denen21@hb.tp1.jp](mailto:denen21@hb.tp1.jp)

ホームページ「野に集い野に遊ぶ」

<http://w01.tp1.jp/~a071771011/index.html>

ボランティア募集  
あなたも一緒に楽しみましょう!

何か地域で活動してみたい / 自然と関わりのある活動してみたい / 子供たちの遊び場を作りたい / みんなで楽しく汗をかいてみたい  
そんな思いをお持ちの方は、ぜひこの機会にご一緒に活動してみませんか。

## 二. 立沢里山稲刈り収穫

鬼怒川決壊をもたらした大雨の影響で立沢里山の田んぼも一時湛水し、大風の影響もあり稲がかなり倒伏してしまいました。

当初は九月十八日の稲刈りの予定でしたが順延し、二十八日(月)としました。

稲刈り当日の天候はまずまずでしたが、水がなかなかぬけないため、田んぼの足場が悪く大変な状況です。

それでも午前九時には全校が勢ぞろいし元気に稲刈りを始めました。

稲が倒れた状況を判断して刈りやすい方向から手をつけなければ

大雨で小川、池、田んぼが同じ水位に上昇



全校集合



なりません。泥水で足場が悪く悪戦苦闘が続きます。運搬や結束、オダ掛け作業なども泥だらけの作業となりました。でも作業が始まると皆で声をかけながら協力し合い頑張りました。全身泥だらけになりながらも約一時間で終了しました。

今回は各校の集合は一緒でしたが、解散はそれぞれとしたので、終了した学校から順番に帰って行きました。

本当にご苦労様でした。これも貴重な経験になるかもしれません。

里山の会としては大雨の影響などで刈り取り時期が例年より三週間も遅くなったことから、スズ

刈り取り作業



メの大群が押し寄せ、その食害を心配しました。前もってスズメ除けのテープを張りはしましたが、田んぼの端の部分ではかなりの被害が出ていました。

稲刈りからちようど一週間後の十月五日(月)に脱穀を行いました。収量を心配しましたが、200kg近くあり、意外と平年並みで一安心しました。

親子体験の「ままもり」と大人の田んぼはいち早く大雨前の九月五日(土)前後に刈り取っていたことが幸いしたかもしれません。

脱穀精米したコメは早速各学校に配布し、収穫祭などに利用される予定です。

脱穀、精米



運搬しオダがけ



### 三. 同地の里山で

#### 古代米の収穫

【いばらき森林クラブ 守谷フィールド】

同地の里山では、九月末から古代米の刈取り作業を始めています。五月に赤米・黒米・緑米の苗を植え付けました。成熟時期が異なるので、収穫の喜びを数回に渡って楽しめることになりました。十月四日(日)は二回目の収穫として赤米を刈取り、二段のおだ掛けで天日干しまで行いました。

稲刈り作業後、全員集合



今回は、メンバー10名に加え、

守谷小学校五年生の女子四名が飛び入り参加し、作業を手伝ってくれました(四日前に、学校行事として同所で稲刈り体験をした生徒さん達です)。

思いがけず、フィールド内に若く明るい声が飛び交い、クラブメンバーも元気倍増したのか、予定より早く作業が終了しました。

生徒さん達には、隣接する栗畑での栗拾いも経験してもらい、楽しい収穫があったようです。

好天に恵まれた里山の秋を満喫した一日となりました。

#### 四. 初秋の大野を歩く

平成二七年九月二十二日(火・秋のお彼岸中日)、秋晴れのもと、「ふるさと大野を語る会」及び「大野公民館」主催の「秋のふるさと大野ウォーキング」が開催されました。

市内各地から多くの参加者があり、総勢二四名、古谷利一会長からのご挨拶と説明等をいただいた後、大野公民館を9・00にスタート。コースは「守谷里山新聞NO.3」で紹介したのとほぼ同じですが、今回は秋ならではの楽

しみ方がありました。

まずは浅川農園(浅川利夫氏のご厚意)で「サツマイモ掘り」を体験(写真1)。収穫にはまだ早いとのこと、小振りでしたがきれいな芋が沢山掘り上げられました。

そして、天神様、大柏神社を経て、木造の阿弥陀如来の座像と立像が安置されている西光寺へ(写真2)。

ここでは突然の訪問ながら、ご住職からお寺の歴史や本堂を支える柱は丸石の上に乗っている等のお話を伺うことができました。次いで、国交省利根川河川事務所前を通って、ピオトップ与治衛門池へ。農道では真つ赤な彼岸花や赤い実をつけたクサギが温かく迎えてくれました。

続いては、急斜面の道を上り野田牛久線沿いのこぢんまりとした観世立堂へ。ここでは長谷川信

#### コウノトリの放鳥

野田自然共生ファームでは7月に3羽のコウノトリを試験放鳥しました。常総市の水田でも採餌しているのが確認されています。名前は翔(しょう)、未来(みき)、愛(あい)。

立沢里山の田んぼでも歓迎するために冬期湛水しています。目撃された人は連絡願います。(サギと違い尾が黒色)



浅川農園でサツマイモ掘り

市氏(守谷市議)と古谷氏から、ここに立つ「初代ビルマ大使供養

「塔」及び「剣豪桃井直誠先生の墓」について詳しいご説明をいただきました。

次いで、常磐道の上を横切って、「新山EPOP実行委員会」による彼岸花畑へ。花はほぼ満開で、赤と斜面林や田んぼの緑とのコントラストが見事でした(写真3)。

この農道では毎年株数を増やし、距離も伸ばしていく予定とのこと、今後がますます楽しみな散策路となりそうです。

昼食休憩は新しく整備された守谷下りSAの「パサル守谷」で約四〇分とりましたが、連休好天の中日でもあったため大にぎわい



西光寺、説明看板



## 催

### 五、環境情報交換会の開催

の状況でした。

帰路は彼岸花を愛でつつ、斜面林沿いに野木崎街道方向へ。街道一歩手前から右折し予定時刻通り公民館に全員無事帰着。

掘り上げたサツマイモをお土産に、実行委員会の方々に感謝しつつ解散となりました。今回は初めての参加者もおられ、これまで全く知らなかった守谷の自然や史跡等を知り、改めて感動されていたことが印象的でした。(南記)

状や課題を把握することが重要となつていきます。

そのため、今回「守谷里山ネットワーク」が市内の関係団体に呼びかけて、環境基本計画改訂作業を担当する生活環境課の出席を得て、情報交換会を開催することになりました。

十一月十四日(土)午後四時から市民活動支援センター会議室において、市役所から担当課長、補佐の出席、市内からは市民活動連絡協議会環境部会や里山ネットワーク、市民大学、里山セミナーなどでお付き合いのある団体などから約十五名が参加しました。

現在守谷市では第二次環境基本計画の策定に向けて、現計画の見直し作業を行っています。

市内では多くの市民団体が各地で多様な環境関連の活動に取り組んでいることから、まずはその現状や課題を把握することが重要となつていきます。

冒頭、生活環境課から環境基本計画見直しの作業状況や日程等について挨拶と説明を受け、各団体から活動の現状や課題などについての報告説明を行いました。続いて幅広い意見交換が行われました。

関係団体は実際の活動に取り組んでいる経験を踏まえ、また前回の計画策定に関わった方もおられて、熱心に意見交換が行われ、有意義な会議となりました。



#### 【編集後記】

本紙は守谷市内で里山活動に取り組んでいる皆さんからの情報提供により作成しています。本紙への活動報告、行事の予告など記事をお寄せください。

こちらまで メール⇒ [denen21@hb.tpl.jp](mailto:denen21@hb.tpl.jp)